

サッカーをしたくても諦めている、日本の子どもたちへ

日本で、経済的・社会的な理由でサッカーをしたくてもできない子どもたちが、新学期を安心して迎えて、2021年に大好きなサッカーを楽しみ続けられるようサポートします。



「子どもサッカー新学期応援事業」 申請状況についての報告（速報版）

申請受付期間　：2021年1月25～2021年2月24日

方　法　：オンラインフォーム

対　象　：日本全国の、経済的または社会的な理由でサッカー
をしたくても諦めている10歳以上20歳未満の男女
(国籍を問いません)

申請者数：27都府県より90世帯102人

実　施　：love.fútbol Japan

2021年3月8日公開
3月12日修正

はじめに

love.fútbol Japan は、1月25日に「子どもサッカー新学期応援事業」を開始しました。この取組みは、経済的・社会的な理由により日本でサッカーをしたくてもできない子どもたちが、新学期を安心して迎えて、2021年にサッカーを楽しみ続けられるよう応援するプログラムです。

1ヶ月間の申請期間で、日本各地27都道府県より100件を超える申請をいただきました。申請数は私たちの予想を大きく上回る数でしたが、さらに多くの潜在対象者がいることを考えると、日本で経済的・社会的理由によるサッカーの機会格差が存在していることの危機を認識するに至りました。

この報告書では、申請いただいた方々の状況についてまとめています。その存在の見えづらさゆえに、これまで取り残されてきた「サッカーをしたくてもできない子どもたち」の状況を知り、活動を進める一助になると幸いです。尚、本事業の支援提供は3月末にかけて実施します。

1 申請対象の子どもについて

所在地

申請：27 都道府県、90 世帯、102 人

記載のない県は申請者なし

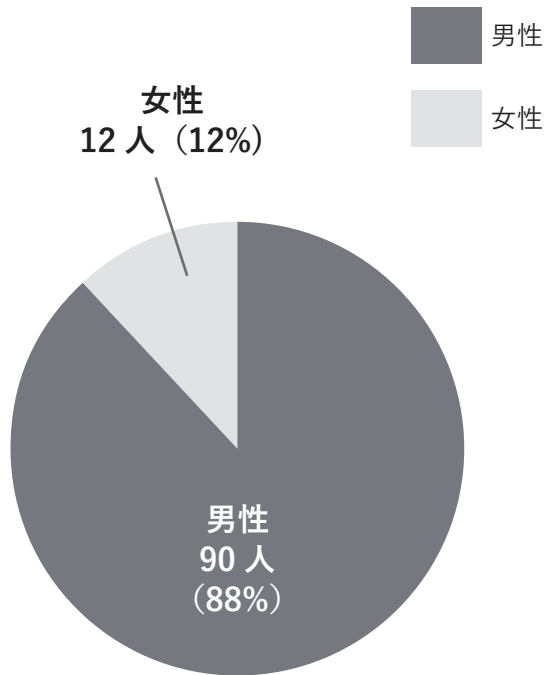
都府県名	申請件数
北海道	2
青森県	3
岩手県	1
宮城県	3
山形県	2
茨城県	1
群馬県	1
埼玉県	4
千葉県	7

都府県名	申請件数
東京都	25
神奈川県	9
福井県	1
山梨県	2
長野県	2
岐阜県	1
静岡県	3
愛知県	8
三重県	3

都府県名	申請件数
大阪府	3
兵庫県	1
和歌山県	2
広島県	1
愛媛県	1
福岡県	8
長崎県	1
熊本県	2
沖縄県	5

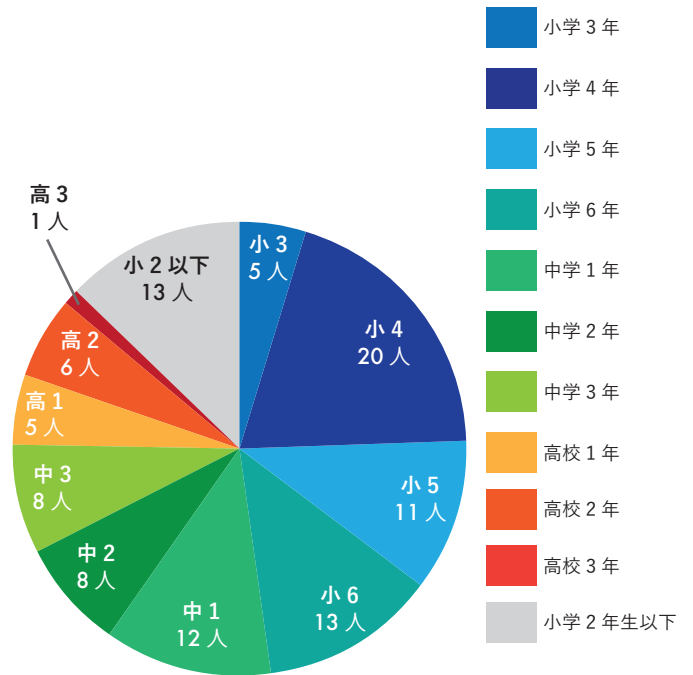
1 申請対象の子どもについて

性別



*性別の回答は、自由記述式

学年



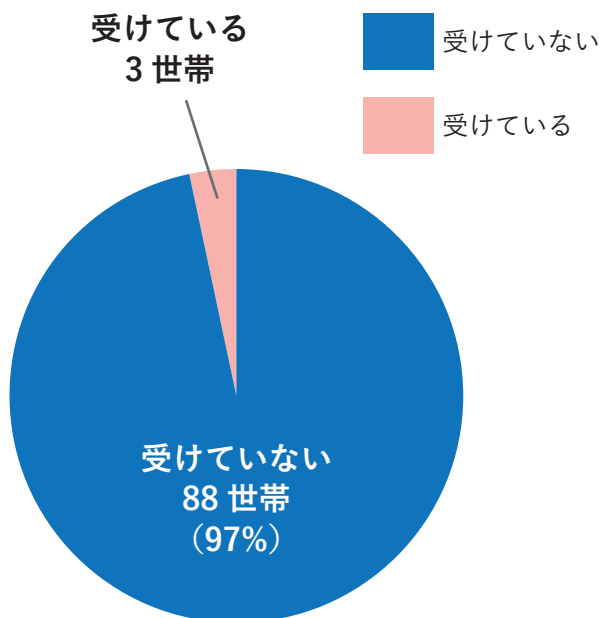
*今回の対象年齢は、10歳以上20歳未満（国籍不問）

サマリー

- ・申請対象となる子どものうち、男性は約88%（90人）、女性は12%（12人）。
- ・年齢層では、小学生が多い。4月から中学・高校に入学する小学6年、中学3年も多い傾向がある。
- ・双子のお子さんを持つ世帯からの申請は3件。
- ・なお、本事業は国籍不問とし、やさしい日本語、英語、ポルトガル語、中国語での企画概要、申請フォームを用意したが、日本語以外での申請は英語の1件のみだった。

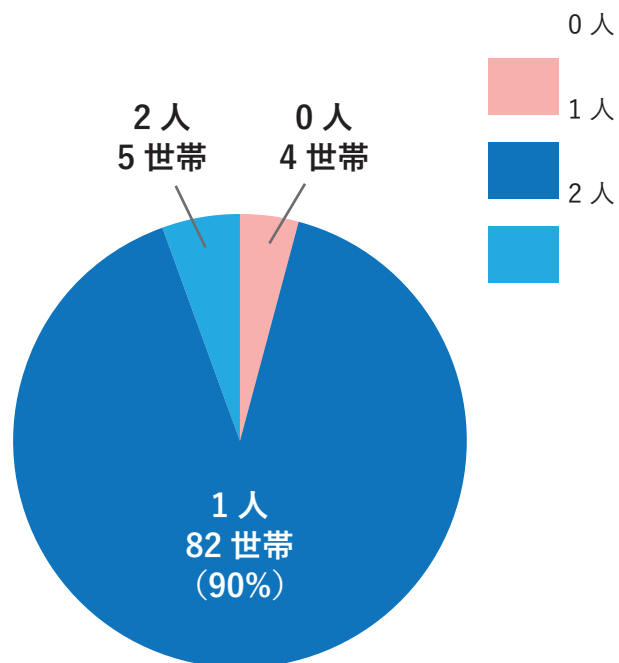
1 申請対象の子どもについて

生活保護の受給有無



*全 91 世帯

世帯の就労者人数



*全 91 世帯

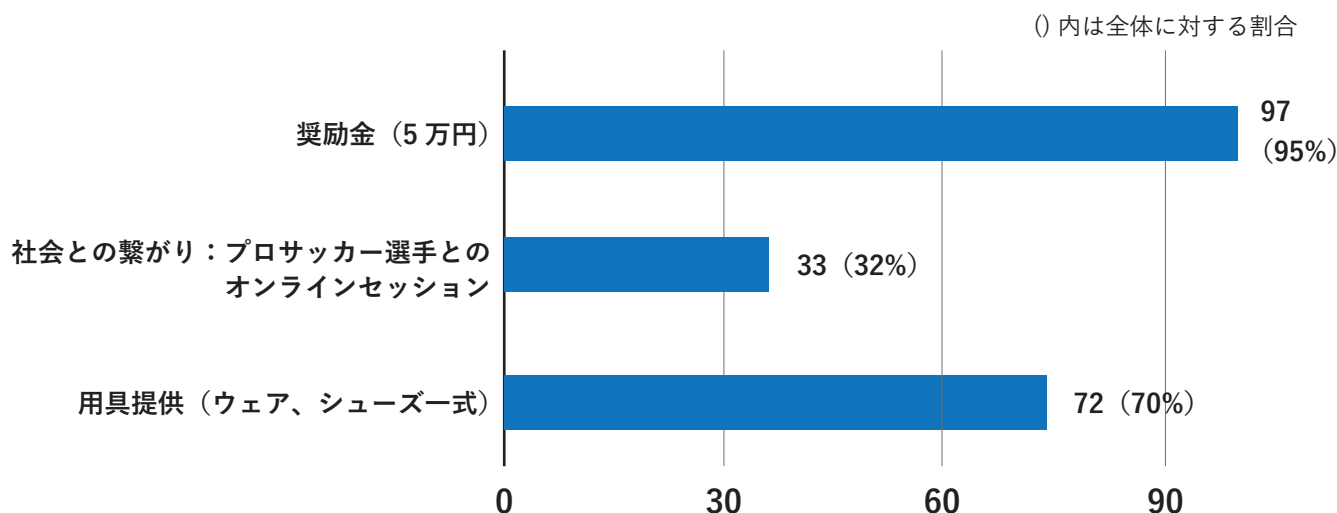
*世帯の 19 歳以上の就労者を対象

サマリー

- ・生活保護世帯からの申請は、3 世帯のみ。
- ・本事業では対象をひとり親に限定をしていないが、世帯の就労者人数でもっとも多かったのは、「1 人」が 82 世帯（約 90%）。「0 人」は 4 世帯、「2 人以上」は 0 だった。
- ・申請者（保護者）の内訳は、母親が 85 世帯（93%）、父親が 5 世帯、祖母が 1 世帯。

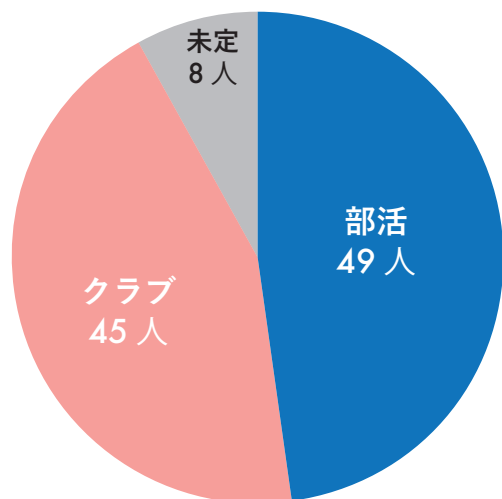
2 希望する支援について（複数選択）

本事業では、3つの支援（1: 奨励金の支給、2: 社会との繋がりをつくるプロサッカー選手とのオンライン相談、3: 用具の支援）の中から希望する支援を選択いただきました（複数選択可能）。



3 支援の用途

2021年4月以降の所属先



*クラブは、学校管轄外のサッカースクールを含む
*その他、交通費や食費等の用途もあるが、本報告書では扱いません

サマリー

- ・申請者のうち約95%（97人）が奨励金を希望。選手とのオンラインセッションを希望する理由はP.16を参照。用具については学校・クラブによって指定されており、希望できないケースが一定数あることが分かった
- ・4月以降の所属は「部活」が「クラブ」を上回り、「部活」であってもサッカーを開始する・継続することの負担が垣間見える

- 子どもが小学生に上がる時に離婚し、東京でひとり親として2人の子供を育てております。実家は県外の為、近くに頼れる身内はおりません。豊かに生活していると思いますが、経済的余裕はない状況です。今までは、そのような経済的な理由で習い事をさせることができなかつたため、今回申請しました。4月に中学入学後は大好きなサッカー部への入部を望んでおります。今までさせてあげられなかつたけれど、念願の部活では、スパイクや、ボール、ユニフォーム、遠征試合など、やらせてあげたいと思っています。
- 息子が5歳の頃父親を癌で亡くしました。最後まで病院に毎日きて父親の衰弱していく様子を見届けました。サッカー指導者であった父親を追いかけるように父親が亡くなったあとサッカーを自分の意思で始めました。たった5年間しか一緒に過ごせなかつた父親との思い出を胸に父親を追いかけています。5歳という小さい体で悲しみ苦しき辛さを受け止めてしまいました。そんな息子に人生は悪いことばかりではないという事を教えてあげて欲しいです。夢を与えて欲しいです。どうかよろしく願います。
- 母子家庭で収入が少なくサッカーを続けるのにお金の余裕がないため。
- 4月から高校生です。サッカーは小学校の頃友達からお誘いがありクラブチームの無料体験で数回参加しました。周りにはサッカーしている子ばかりで、本人はやる気もありましたが家計の金銭余裕がなく諦めさせていました。中学校でも入部を考えていましたが、スパイク、靴下など相当なお金がかかり中学校でも入部させてあげられませんでした。高校ではあの頃出来なかつたサッカーをやりたいと言っています。
- 息子は、友達がやっていたサッカーの練習に憧れて年長の時にサッカーを始めました。これまで、他のスポーツを教えてくれる方があっても「俺はサッカーだけ」と休みの日に友達とグラウンドに集まるのを楽しみにして成長してきました。一昨年1年生になった弟も、最近兄について練習に通うようになりました。学年を超えて、近所の子ども達とグラウンドに自主的に集合して始まるサッカーを眺めることは私達親にもほんとに幸せです。ですが、コロナの影響でチームの練習も、友達と集まる事もできない日々になってしまいました。経済的にもゆとりがない中、この取り組みを友人からFBを通じて教えていただきました。「もしかしたらプロの人と目を合わせて会話ができるかも」「新しいシューズやウェアで練習出来るかも」と明るい気持ちで会話ができただけでも、とても前向きな気持ちになれたのです。親として、今できる事は何かと模索する日々ですが、寄り添っていただけたように嬉しく感じて、それもお伝えしたくて応募させて頂きました。
- まず、今回子どもたちに向けて、このような支援を始めてください、ありがとうございます。先行きの見えない中、希望を持ってサッカーを続けて欲しい。娘の夢でもある、全国大会出場を叶えるために、親が挫けたらいけないと思い、申請しました。
- 費用が高く家計が危なくなりそう。子どもは純粋にサッカーが好きで、将来の夢はプロサッカー選手、と書いています。子どもに少しでも楽しい時間を与えたいと思い申請しました。

- 子どもが幼稚園の時、Jリーグチームの選手が幼稚園に来てくれたのをきっかけにサッカーがしたいと言うようになりました。その頃夫がうつ病院を発症に仕事に行けなくなったので、夫のことや日々どうやって過ごすのかに必死で、サッカーは後回しにしてしまいました。子どもが入学し、幼稚園の月謝がかからなくなったのでやりがってるサッカーのクラブチームを探すことにしました。その頃主人の状態も良くなり、転職しましたが、収入は下がり翌年には非課税世帯になりました。サッカーのクラブチームは2ヶ所体験に行って話を聞き、月謝が安く徒歩でいけるところに決めました。入ってからは月謝の他に、クラブチームのユニホーム一式、すぐサイズアウトするシューズ、参加費、交通費など出費が多いことに戸惑いましたが、サッカー楽しい！と言うのでどうにか捻出しています。サッカーの日は、今日サッカーある？と聞き、朝から楽しみに学校にいきます。サッカーする様子を見て弟もサッカーがしたい！言い出しましたが、コロナ禍で私のパートの収入が減り、主人の給料も手当がつかなくなり、続けさせてあげたいけど…と頭を抱えていた時こちらの案内をいただきました。ジンガステップが上手になったけ見てー！今日1人抜かしたよーと楽しそうにサッカーする2人にこれからもサッカーができるように応援お願いします。
- 母子家庭で子供も多くて子どもたちがサッカーしたいと言ってるんですが、生活だけでいっぱいです。かけもちで働いてるのですがみんなに同じようにサッカーをさせてあげることができないため申請しました。
- サッカーを続けて行きたいと希望していますが、シューズ、スパイク、ユニフォーム、など子供の成長に合わせて買い替えが必要で、経済的に厳しく収入に対して負担が増えています。
- 子ども4人ともサッカーをしているが、クラブチームに入れてあげることができなくサッカーのモチベーションが下がっている。、もっとサッカーとの関わりを広めてあげたい。
- 高校への進学が決まり、新たにウエアやユニフォーム、また半年ぶりのサッカーなのでシューズやキーパーグローブの新調が必要になっています。まだ部費などの金額がわかりませんが、上記のものだけでも数万円掛かると予想しています。大好きなサッカーを続けさせてあげるためにも、応援していただけたら嬉しいです。
- サッカーを習いたいと思い体験レッスンを受けたが、とくに初期費用が高く入会を諦めてしまった。
- 部活の部費と遠征費が高額のため、いつも支払えるか不安でいます。また、スパイク等も他の部員のようになかなか買い替えもしてあげられずにします。高校最後なので、何も不安なく応援したく申請させていただきました。
- スパイク、靴下がボロボロだけど買う余裕がない。今年はコロナで遠征が無くなったけどまた遠征が始まったら費用が厳しいです。成長期で常にお腹が空いているので食費も辛いです。

- このような支援があるのだと、驚きと嬉しさでいっぱいです。現在は小学生でサッカーチームに所属していますが月謝も安く続けてこれました。4月からは中学生で、クラブチームの月謝やユニフォーム等の値段の高さに驚きました。せっかく受かったセレクションも、続けるのは難しいと思い断ってしまいました。サッカー大好きな子供なので、かなり揉めました。絶対に続けたいとの事で、部活に入りながら地元のサッカー教室に入るか検討中です。中学生からはボールサイズも変わりますし、靴代やら色々初期費用がかかるので、希望させていただきました。
- 息子はサッカー大好きで、本人はサッカーを続けたい気持ちが強い。けれども、サッカーは経済な理由でやはり断念の方向で考えている。
- 部活で使用しているバッグは、サッカーを始めた時からですから6年ずっと使ってくれている物です。練習着も、学校で揃えた物をうちは一着しかないの朝練がある時は朝練、放課後もそれを着てやっています。毎日ドロドロでソックスなんて穴があいていても文句も言わず着てくれています。帰ったら直ぐに洗わないと次の朝までに乾きません。スパイクも、直ぐにダメになってしまいます。それでも、サッカーを続けていますしサッカーでプロになりたいって言っています。応援してあげたいです。
- 新しくシューズや練習着を購入しないといけないのだが学費が高く購入が困難
- サッカーを始めるにあたり、全部お下がりや、中古で揃えました。スパイクはイボの擦り減りが早く、ツルツルになっても履かせていますが、サイズアップが早く一年半で3回買い替えました。チームピステの注文が冬に着ましたが、金額が高く我慢してもらいました。本人の身体の成長が早く買っても、来年着れないし…と、思うと買えません。
- 小学生の頃から、クラブチームでサッカーをやりたいとの希望が本人からありましたが、費用の事や、土日も仕事をしていた為、送迎が出来ない等の理由で、我慢してもらっていました。中学生になり、学校の部活でサッカー部に入部し、部長になりましたが、コロナウイルスの影響で思うような部活が出来ませんでした。高校生になったら、サッカー部のある高校へ。との希望で志望校も決めました。高校では、新しい用具やユニフォームの購入に遠征等の費用もある為、正直なところ、負担が多いのですが、我慢してきた分、本人に思いっきり好きなサッカーを楽しんでもらいたいと思っています。
- 中学の時はクラブチームにいましたが色々あり、サッカーは続けたいと部活に移りました。区大会優勝などがあり、顧問先生なども熱心に頑張ってくれていますが、顧問や担任との面談で高校でもサッカーを続けるかどうか？の質問に、分からないと答えたそうです。サッカーで私立への推薦など言ってもらってますが、大好きなサッカーで本当可哀想な想いをさせてきました。高校ではサッカーを続けないと自分の意思で決めるならいいのですが、金銭的な事を思っただけならなんとか、大好きなサッカーできる環境にしてあげたいなと思ひ応募します。

- サッカーが1番楽しく将来選手になりたい夢を持っているのですが生活保護の為クラブチームには入れませんでした。今は部活で頑張っていますがコロナで部活は休止、晴れてたら毎日学校終わってから暗くなるまで公園で練習してます。軽い雨でもやるのでスパイクもすぐにダメになり、ユニフォームもやぶれたりします。経済的に限られてる為靴下も穴があいてる状態です。それでも毎日楽しい！と頑張ってる子供を応援してあげたく応募しました。
- 子供のストレス発散のために近所のサッカーに短期参加したところ大好きになり短期のつもりが現在もサッカー続けていますが、靴下やサッカーシューズなど他の子と同等に着用させられず子供に引け目を感じさせてしまっているのではと心配しています。子供はサッカー好きでこのままずっと続けたいようなので、他の子同等の衣類（サッカー用の長めの靴下、メッシュ素材の服、サッカー用の靴）を用意してあげたいと考えた。しかし、現在休職中で傷病手当が中心の家計なので、そこまで費用が捻出できません。
- 小2からサッカーを続けてきました。3年前に、母子家庭となったことをきっかけに欲しいスパイク等なかなか言い出せず我慢している所があります。ウェアも新しいものを買ってやれず、母としてはこころ苦しいものがあります。高校卒業まであと一年部活を楽しんでほしいです。
- 1年生の時から、放課後クラブでサッカーをしています。周りは本格的に習っているお子さんが多く、なかなか上達しない息子は、「邪魔だ！」「いない方が良い！」等、心無い言葉を掛けられ続けて、心を痛めています。お休みの日はいつも、弟と一緒に、公園でボールを蹴る練習をしています。サッカーボールも買ってあげられず、いつも申し訳なく思っています。空気の抜けたボールでも、文句を言わず、使ってくれています。せめて、サッカーボールを使わせてあげられればと思い、申し込ませて頂きました。
- サッカーを小さな頃からさせて来ましたが、近所の子供が習っている高いスクールには通わせられず、市の単発の教室に行かせておりました。小学生では民間のクラブに入れず、4年生から学校の放課後活動のみでした。中学で部活に入りましたが、皆が着ているようなジャージやウェア、スパイク等は買えず、メルカリやBookoffのリサイクルの物を安く買っております。息子は自分の足に合わないものでも安い物だと、これ、カッコいい！と言い、選びます。そんな息子に申し訳なく思います。もしご支援して頂けたら、新しい自分の足に合う物を買ってあげたいです。
- 現在、離婚調停中です。まだシングル家庭ではありませんが、収入的にはシングルと変わりありません。主人から婚姻費用をわずかながらいただきますが、シングル家庭と違い一児童扶養手当はありませんし医療費も負担しています。シングルよりも厳しいと感じております。家計が厳しくなれば、中学生、高校生の息子ともに部活を辞めなければなりません。息子たちはとてもがんばり屋です。両親がゴタゴタしているのにも関わらず、一生懸命生きています！

- 中学生までサッカーをやり、高校もサッカー強豪校に入学しました。やはり、部費やその他、都立高校ですが、お金がかかります。頑張って入学した高校なので、思いっきりサッカーをさせてあげたいと思っています。
- 思いっきりサッカーをさせてあげたい気持ちはありますが、金銭面でそのようにはいかずにいます。昨年の大会直前に息子が病気にかかり、寝たきり状態になりました。そこからリハビリを頑張り、現在は部活にも戻り、またスタメンになれるよう一所懸命です。新人戦に出れなかった分、地区総体には悔いなく送り出したく、申請しました。
- 以前、通っていた学校の先生が元サッカーコーチで、小1から放課後に教えてもらっていた。離婚し、転校したが、サッカー好きなのは変わらず、ボロボロのボールを大切にしている。金銭的、送迎の時間的余裕がないため、サッカークラブに入ることができなかった。本人はいいよ、やらないよと言うが、勉強の合間に一人でボールを蹴りに行っていることがよくある。息子を可愛がってくれた彼の祖母が大のサッカー好きで、元気だった時はよくチャンバラやボールの蹴り合いをして遊んでくれていた。今祖母は寝たきりになっているが、ボールを蹴りサッカーを続けることで、祖母との楽しかった時間を思い出してほしい。
- サッカーをやりたいと言ってチームに入りましたが、サッカーボール、ユニフォーム、靴下、靴、膝当て、上着など揃える事が出来ません。何とか続けさせてあげたいのですが、1人だけユニフォームではない。毎回同じ服、ボールも借りている状態が可愛そうで、そろそろ辞めた方が息子も恥をかかなくて済むかなと思っていたところ、こちらを知り、ダメ元で応募いたしました。サッカークラブも月2000円の会費なので、何とか通えています。
- 少年団は親の手伝いがあり1人親では出来ないのですが、料金は高くなりますがスクールに通っています。しかし今年度より毎月の月謝の値上げや登録料や練習着やシューズなど負担が大変で特に値上げはとても苦しいのが本音です。兄もいてコロナ禍でバイトが休みになり収入がほぼない状態です。少年団に変更も考えましたが、今年6年生でラストの年なのでみんなと卒団したい。と子供の希望があり続いています。もしお助けしていただけるなら本当に嬉しいです。去年からコロナで1人親も辛い時期です。このような支援ありがとうございました。
- 子どもは、サッカーが好きで4年生になっても続けたいと言っていますが、コロナの影響もあり、生活するのに精一杯で年会費などを払う余裕がありません。出来る事なら続けさせてやりたいので宜しくお願いします。
- サッカーを続けて行きたいと希望していますが、シューズ、スパイク、ユニフォーム、など子供の成長に合わせて買い替えが必要で、経済的に厳しく収入に対して負担が増えています。

- シングルマザーで経済的に余裕がない中、息子は小さい頃からボール遊び、サッカーが大好きでプロサッカー選手になりたいと夢があり、小学生校1年生から6年生までクラブに通っていました。息子の夢を叶えてあげたい思いで、パート先を掛け持ちし、金銭面援助しながら親子で頑張ってきましたが6年の終わりに、コロナ感染の影響を受け掛け持ちしていた一つが廃業になり、もう一つは解雇になり無職になってしまいました。中学でもクラブチームに行きたいと本人は希望していましたが、クラブは費用がかかり過ぎるため断念し部活に入りました。中学校は学校も部活も休まずプロサッカー選手になりたい夢も捨てず頑張っていますが、部活も思ったより費用がかかり、スパイクは破れ小さくなっていますが私には気使い我慢している様子です。中学1年の3学期になりますが、今だに部活ジャージとユニホームを購入してあげれていません。頑張っている姿を見ていると心苦しい状況で今後私くしも復帰出来るよう日々努力している状態です。支援して頂けると幸いです。
- 年子でサッカーをやり私立に通い学費に加え、遠征費やすり減ったスパイクを新しく購入する必要がある。
- 小学5年生から地元のサッカー少年団に入り、中学、高校とサッカーを続けてきました。父とは4年半前に死別、私は働いていますが収入は少ないです。お金がかかっており、今後も子どもがサッカーを続けるため申請しました。
- 子供の希望でサッカースクールに習い出しましたが、スクール費用や必要な物など、食費などを削ったりして通わせます。今後続けられるか悩んでいたのも、支援して頂けるともう少し続けられると思いましたが、是非お願いしたいです。
- ひとり親家庭で、息子が2人います。2人ともサッカーをやっていて、特に長男は体格等の成長が著しく用具の買い替え頻度が高く、なかなか経済的に厳しいです。
- 小学生の頃からサッカーを続けておりなかなかレギュラー選手になれないがサッカーが好きなので続けています。指導者は非常に厳しく、時には理不尽な事があったり、やめたいなあと言いつつコロナで練習がない時はサッカーやりたーい！となります。小学5年の頃離婚をしたのですが、なるべく離婚前と同じように生活させたくなんとかつづけさせております。来年で卒業となりますが、最後の1年レギュラー目指して精一杯がんばってほしいです。
- サッカーがとても大好きで自主練も頑張っています。練習着は穴が空いていたりボロボロだったりなのに、文句も言わず笑ってごまかしてくれます。心が痛いんです。やる気があるので思い切りサッカーをさせてあげたいけれど、余裕がなく合宿や、行事に参加できないこともあります。もしこのような支援を受けさせてもらえるようでしたら宜しく願いいたします。

6 申請の理由 7/10

(*個人・地域が特定されないよう一部加筆修正しています)

- 大好きだったサッカーですが、コロナウィルスの影響もあり、収入が減少したため止めざるをえなくなりました。食費、光熱費などの節約をしていますが、習い事は贅沢品でさせてやれません。こんな支援があれば、本当に助かります。ひとり親に対する支援も本当に助かりますが、習い事に対する支援があればなど思っていました。もしこの支援をいただけたら、大好きなサッカーをもう一度始められる夢が持てます。サッカー用品も靴などはサイズがすぐ大きくなるので、新しい靴も買ってやることができます。何より習い事の費用に充てられるのがうれしいです。サッカー選手も大好きなので、オンラインで交流ができましたら…と思うと子どもの喜ぶ顔が目に見えます。もし支援が受けられましたら幸いです。
- 子供が3人いて、サッカーもクラブなので、遠征費、月謝が高いのでお下がりももらって、サッカーをさせています。新品を準備してあげたいです。
- 小学校のスポ少からサッカーを始めました。中学でもサッカーを続けたいとのことで続けています。成長期でシューズやウェアがすぐに小さくなってしましますが、スポーツ用品は高額なものが多くなかなか買い換えることができません。不憫な思いはさせたくはないと思っていますが、実際には我慢させてしまっているところが多々あります。ご支援いただけると助かります。
- 子供がサッカーをやりたいと前から話しているので続けやすい料金で教えてくれる区のスポーツセンターの教室を検討していました。民間より続けやすいとは言ってもお金はかかるし、ウェアやボール等の用意も出来ないのではなかなか始める事が出来ず月日が流れている状況です。お金は月謝に当てられますし、ウェア等があれば始められるので申請しました。
- 子どもが就学前からサッカーに興味を持ち習いたいと言い続けていましたが、費用を捻出出来ず諦めさせていました。小学2年生の終わり頃にクラスの同級生の友人達数名が加入している地元チームに誘われた事でどうしても一緒にサッカーをしたいんだ！と言われ他のスクールの費用と比べると安かった為、同居の祖父母も説得し、子どものどうしてもという気持ちを大事にしたいと思い加入しました。ウェア等初期費用は貯蓄からやりくりしていましたが、昨年はコロナ渦で合宿が無く残念でしたが、費用負担が軽く済み何とか続けさせて来られました。用具など主にシューズ費用代が成長期の為半年持たずに買い替えしなければならない時は児童扶養手当が入るのを待てずカード出費が大変です。実は下の小学2年生の子どももサッカーやりたい様ですが、1人の費用捻出もやっとなので私の収入が増えない内は無理な状況です。次年度5年生に向け費用がかかってくる時期で非常に悩んでいた時にこちらの支援を知りました。息子は、家の状況を心配しているのか、自分が優秀選手賞を1回でも取れたら辞めてもいいよ、等と発言する時もある位ですがせめて、大好きな仲間達と大好きなサッカーを小学校卒業までは何とかして続けさせてあげたいと思っています。お力添え頂けたら幸いです。
- 毎月の会費の支払いが困難な為。

- クラブチームでサッカーをやりたいが、費用準備に借入を考えていた為、申請を希望しました。
- サッカーを始めたいのですが、道具を揃えるのにお金がかかるため、始められないでいます。
- コロナ禍でまだまだ先が見えない中、自営業を営む我が家も収入源は私たった一人のため、困窮を極めています。何をするにも先立つものはお金です。クラブの入会金及び毎月の活動費、オリジナルのユニフォームや指定のサッカー用品などを購入するのにお金が必要です。おまけに我が家は双子なので、出費が2名分同時にかかり大変です。二人ともサッカー熱が強く、本人たちの希望でつい二日前にクラブの体験をさせていただいたばかりでした。このタイミングに感謝しつつ申請をさせていただいています。是非、プレーさせてあげられる環境の中で思う存分サッカーをやらせてあげたいです。お金の負担が軽減されれば、今後も継続できる・・・という希望にもつながります。
- 靴下はすぐ穴が開くので買っていますがスパイクとかトレシュは時々しか買ってあげることが出来なくて、どうしても必要な時や、部費が払えないときはお金を借りたりしないと行けない。子供はわたしが買えないと思っているので私にはねだらずに、離婚したお父さんに欲しいウエアなどを買ってもらったりして子供には申し訳なく思っています。
- サッカー用具を買う余裕はないので、おさがりをいただいて穴を縫って使っています。新品のものをあげたいです。
- うち双子でサッカーをやっています。母子家庭で経済的にはきついです。でも、子供の夢をお金を理由に諦めさせるのも…本人達にどうして続けたいかと質問をしたら2人共声を揃えて将来プロになり今までサッカーに必要な物を買ってくれた人達に恩返しをしたいのと、子供達に夢を与えられる人になりたいと言っていました。
- 子供がサッカーをしたいと言っていますが、私の身体が弱く、収入が少ないために、サッカーの月謝代や必要な備品を購入するお金がありません。やりたい事をさせてあげられず、子供には申し訳ない気持ちでいっぱいです。子供がサッカーを始められるように、応募をさせていただきます。
- 母子家庭、息子がサッカーを10年続けてきました。月謝、ウエア、サッカー用品、交通費、遠征費ととにかくお金がかかります。スポーツ用品は安いお店で安い金額で購入する、お友達から貰えるものがあればそれをリサイクルして使う。生活費の削れるところからお金を捻出して、なんとか今までやってこれました。ともしんどい生活ですが、本人の努力が認められて県トレセンに選抜されました。4月からは高校でサッカーをすることが決まり3年継続してサッカーをします。本人のサッカーをやるといふ意思があるかぎり私は応援したいので少しでも支援を受けれるのであれば切実にお願いしたいです。

● 現在市内の小学生までが対象の教室に通っており、中学でも部活で続けたいとの願いは持っておりますが、只1人の保護者である私がコロナ禍により勤めていた会社が工場を閉め退職、おまけにうつ病との診断ですぐには働きません。入学準備だけでもお金はかかりますが、サッカー部は揃いのユニホームの購入が必要との事。親としても、出来るだけ心おきなく続けさせてやりたいとも思っております。

● 息子は1年生から小学校のサッカーを始め今はスクールでも選抜の遠征など呼ばれるように頑張っています。費用は結構高いですが、お金がないと言う理由で、不参加にしたくないので私も仕事頑張って来ました。しかし、コロナの影響により先月、1月末に職場が倒産、解雇となりました。今までお金が足りない時なんとか乗り越えて来ましたが、今回は解雇となり仕事の収入がなくなり不安です。それに加え姉妹の中学入学、親の看護も重なりました。

今までと同様にお金がないを理由にサッカーができないとか、遠征に行けないとかさせたくはないので意地でも頑張るつもりですが、コロナで安定した仕事が早く決まらないかと言う不安でいっぱいです。

そんなときにこの企画を知り、内容がすごすぎて申し込みしていいのか悩みましたが、申し込みさせて頂くことにしました。サッカーについても色々母子家庭だと悩みも多いですが、やっぱりお金がないことを理由にやりたいことをやらせないのはいけないと改めて思えたので良かったです。今後もしものときは休部させざるえないかもと不安がよぎりますが、なんとか子供にはサッカー頑張ってもらいたいと思います。子供にはお金の心配をして気を使われないように気をつけています。これからもサッカーを楽しみながら頑張ってもらいたいです。

● 幼稚園年中から小学校6年生まで、クラブチームに所属し、サッカーをしていました。小学校2年生の時、ひとり親家庭になりました。サッカーだけは何かあってもずっと続けたい！サッカーが大好きだ！という子どもの気持ちを第一に考えて、他の子と同じようにサッカーだけはさせてあげたいと思い、継続してきました。中学生になるタイミングで、ユースへの継続の選択肢がありました。その時に、慶悟は、家族の将来や生活の不安、ユースを継続することによる合宿や遠征費の負担をとても気にしていました。また、その時の担当コーチとの間で、ユース継続を悩んでいる慶悟を試合に出さない等、メンタル上のショックが大きい出来事もあり、辞める決断をしました。しかし、その後もサッカーへの未練があり、完全に辞めることはできませんでした。中学校にサッカー部がないため、子どもの希望で過去のクラブとは繋がりのないサッカースクールに入りました。週に1回しか練習はありませんが、サッカーを好きな気持ちをその週1回の時間で継続してきました。ただ悩むことが多くなり、自分の居場所を見つけられなくなっている様子です。「サッカーだけは何かあってもずっと続けたい！サッカーが大好きだ！」と目をキラキラ輝かせながらサッカーに対する思いを言葉にしていたあの頃の気持ちを忘れないでほしいと思っています。また、これから成長していく過程の中で、どこかでサッカーへの気持ちや経験が息子の力になり、サッカーが心の中であたたかい存在になって、いつまでそばにある大切なことになってもらえたらなと思っています。

- 現在、兄弟4名います。うち3名がサッカーをしています。両親も一緒におらず、祖父母で4名の兄弟を支えている状況のため、このようなご支援がある事を大変うれしく思います。
- 小学1からサッカー選手になりたいと何年も言っていた。もう諦めたと思っていたが、先日授業参観で10年後の自分の未来を一人一人発表する場面があり、そこでも将来の夢はサッカー選手になることと発表していたので、サッカーをやらせてやりたい。
- 小さい頃からサッカーを習いたいとの本人の希望がありましたが、経済的、時間的ゆとりがなく、叶えてあげられていない状況です。が本人の意志は変わらず、習ってみたい！との事で、今回思いきって応募させていただきました。
- 三歳からサッカーを始めた息子。すでに母子家庭だった為、ボールから何から何まで全てお下がりでした。小学生のサッカー少年団で必要なものも全てお下がり。中学の部活でのウェア等も、OBの子達に貰ったものばかり。うち、お金無いからね！とあっけらかんとしている母に、息子も特に文句も言わずについてきてくれています。本当は、クラブチームに挑戦したかったのも知っています。でも、母子家庭の経済力では、お金がかかるクラブチームに通わせてあげることは不可能でした。子供たちにはお金が無いことを、申し訳なさそうには言わないことにしています。うち、お金無いけれど楽しくあなたたちを育てるからやりたいことやりなとは言うものの、知らず知らずのうちに、子供たちに気を使わせているのは百も承知ですが、母子家庭の私の経済力には限界があります。この先、高校になっても絶対にサッカーは続けたいと言っているので、それを全力で応援してあげたいと思っています。今回、このような支援があると聞き、いつもお下がりばかりの息子にも、新品のスパイク等を買ってあげられたらと思います。

7 プロサッカー選手とのオンライン相談を希望する理由

- 夢をあきらめない、頑張る力、勇気を下さい。
 - どうか人生に希望を持てるよう、夢が持てるように叶えてあげたいです。
 - 母子家庭で教えてあげれる環境がありません
 - プロの選手と交流し、一流の方から刺激を受けることで、つい経済的理由であきらめがちになっている人生だが、自分でチャンスをつかむきっかけにしてやりたい。
 - 右膝をケガしてしまったこともあり、この先、どんな進路があるのか悩んでいる時期です。女子のプロリーグも始まるので、前向きにサッカーに取り組む気持ちになってもらいたいと考えています。
 - 経済面で続ける事を諦めかけ、それからどんどん精神面でも悩んで来ている様子で、なかなか母親にも言えない事や聞けない事が沢山ある中、プロの方と話す機会等があれば、諦めかけた夢や目標に向かって進める事ができるようになるのではないかと感じたからです。また、プロ方の話はちゃんと心で聞く事ができるのではないかと考えています。そのような機会があれば、長男のこれからの人生や今を全力で楽しむために、是非このチャンスをいただきたいです。
 - プロサッカー選手と触れ合う機会が少ない土地柄もある為、個別でセッションを組んでいただけるこのような機会に、憧れのサッカー選手と色々なお話をできれば大変嬉しく思います。
 - プロサッカー選手を夢見ている子供にとって、その夢を叶えた方とオンラインでセッションができる事は、大変貴重な経験になると思います。自分が夢に向かってどうして、どうやって進んでいけばいいのか、どんな努力をしてきたのか、色々な話を聞くことで吸収できるもの、たくさんあると思います
 - 私（母）はサッカーのルールなどが分からずアドバイスがうまく出来ません、プロの方からの話が聞けたら子どもたちの励みになると思います。
 - プロの選手の方々の中にも、きっと厳しい境遇から立ち上がってきた方がいらっしゃると思います。そんな厳しさの中、夢をかなえたり、勝ち抜きけたガッツの秘訣や志、また、チームメイトとの関係性で気をつけている事など、子供が前向きに生きられる言葉や思いを伝授してやって頂けると有難いです。
 - 今は中学校のサッカー部で活躍したいという夢ですが、運動が苦手意識があるので、プロの方とかわれる機会があれば、夢が大きくなったり、努力や自信につながるかもしれないと思いました。
 - 本来のサッカー、ボール使いや、ポジションの在り方など、息子が思い悩んでる事を聞いて頂きたいです。
-

本事業は love.fútbol Japan に寄せられる寄付を原資に実施しています。
しかし、現状の財源では、すべての申請者を支援することができない状況です。
ひとりでも多くの子ども・ご家庭を応援できるよう、ご支援宜しくお願い申し上げます。

【問い合わせ・支援申し込み】



For every kid, a safe place to play

特定非営利活動法人 love.fútbol Japan

<http://www.lovefutbol-japan.org>

メール：japaninfo@lovefutbol.org

サポーターの詳細・申し込みはこちら

